

シンボル

校章

星花章（せいかしょう）



星と花とをかたどって作られたのが、我が裾花中学校の校章である。

名づけて「星花章」という。

星は理想をあらわし、花は繁栄を意味している。理想を高くかかげて、ここにつどい、日々の努力が、やがて花のように美しい成果となって咲き栄えるという意味である。

（裾花中学校生徒会誌「校友」二号より）

校歌

作詞:勝 承夫 作曲:団 伊玖磨

- 一 山の信濃に仰ぎ見る
若い朝雲夢呼ぶ大空
裾花のささやきも
青春の歌と聞く
われらは扉開くもの
明日の文化を築く若人
- 二 雪のアルプス菅平
風の真冬も心は燃えたつ
裾花は自主の意気
礼節を守る窓
たゆまずつよくはつらつと
ゆくてはてなく進む誇りよ
- 三 あんず花咲く丘の鐘
ひびけ大空平和の星空
裾花のまなびやは
友愛の湧く泉
力集めてこの肩に
明日の世界を担う喜び

[♪裾花中学校校歌\(MP3\)](#)



JASRAC 許諾番号: E1705083299